

2019年1月9日

日韓台大学体育研究フォーラム開催要項

筑波大学体育系・教授
大学体育スポーツ高度化共同専攻長
高木英樹

体育授業が国内の大学の大多数で開講されている状況は、国際的には希少です。その中で、東アジアの隣国である日本・韓国・台湾では、今も多くの大学で体育授業が開講されています。そこで今回、日韓台の大学体育の実態に関する相互の情報共有の場として、「日韓台大学体育研究フォーラム」を下記の通り開催する運びとなりました。日韓台の大学体育の今後の発展に寄与する有意義なフォーラムとしたいと考えています。

記

1. 名称： 日韓台大学体育研究フォーラム
2. 日時： 2019年2月14日（木）9:30-18:00
3. 場所： 筑波大学 Global Sport Innovation (GSI) 棟 301 ゼミ室
4. スケジュール

9:30	開会の辞	中川 昭（筑波大学体育専門学群長）
9:40～11:40	日本の大学体育	梶田和宏 （筑波大学大学院，大学体育スポーツ高度化共同専攻3年次）
11:40～13:10	休憩	
13:10～15:10	韓国の大学体育	崔義昌 Euichang Choi （ソウル大学校・教授，韓国スポーツ教育学会会長） 通訳：朴京眞 Kyungjin Park（筑波大学・非常勤講師）
15:30～17:30	台湾の大学体育	林靜萍 Ching-Pig Lin （台湾師範大学・教授，台湾体育学会会長）， 通訳：林伯修 Po-Hsiu Lin（台湾師範大学・副教授）
17:40	閉会の辞	高木英樹（大学体育スポーツ高度化共同専攻長）

5. その他

各国の研究者による同時通訳つきの話題提供を90分程度、その後の質疑応答を30分程度（約2時間）、を予定しています。これを合計3カ国について行います。シンポジストの先生がたには、話題提供いただくとともに、他国の大学体育に関する質疑応答に参加いただけます。

以上